

A O I 国際病院 Time's

VOL. 20
春号

目次

- P, 1 不整脈先端治療センター 地域の皆様に信頼していただける、質の高い医療を提供します。
- P, 3 心血管治療センター
- P, 4 人工関節センター
- P, 5 外来化学療法室
- P, 6 栄養科の美味しいページ
- P, 7 編集後記

病院の理念

基本方針

1. 救急医療から、一般急性期、回復期、慢性期、緩和ケア期までのシームレスな総合医療を提供します。
2. 川崎市臨海地域病院として、各医療機関、保健福祉機関と密接に連携します。
3. 生活習慣病健診を充実させ、予防医学に貢献します。
4. 運営の持続的安定を確保し、病院としての責任を果たします。
5. 職員が誇りを持てる働き甲斐のある病院を目指します。

不整脈先端治療センター



循環器内科部長（兼）不整脈先端治療センター長
平尾 見三（ひらお けんぞう）
東京医科歯科大学（1979年卒）

東京医科歯科大学 名誉教授
循環器内科専門医
不整脈専門医
認定内科医
医学博士

AOI国際病院循環器内科では、心臓病の患者さまに最新で安全な診療を行います。可能な限り薬を用いた外来での治療を実施しますが、カテーテル治療・ペースメーカー植込み治療には数日間の入院が必要な場合があります。

当科では患者さま毎に最適な治療プランを提案します。診療に際しては、専門医資格を有した経験豊富な医師・臨床工学技士をはじめとする医療チームが責任をもって担当させていただきます。安心して受診していただくようお願い致します



アブレーション治療の様子

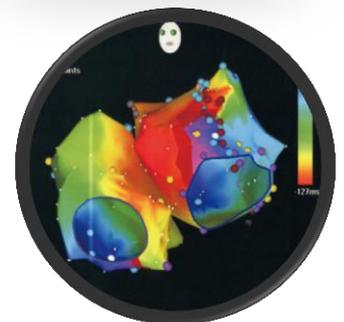


不整脈先端治療センター 副センター長
川端 美穂子（かわばた みほこ）
東京医科歯科大学（1993年卒）

資格/専門医： 循環器内科専門医
不整脈専門医
総合内科専門医・指導医
臨床遺伝専門医
医学博士

植込み型除細動器/ペースングによる心不全治療研修終了

心房頻拍の検査・治療



不整脈先端治療センター 副センター長
前田 真吾（まえだ しんご）
富山大学（2001年卒）

資格/専門医： 循環器内科専門医
不整脈専門医
総合内科専門医・指導医
認定産業医

医学博士
植込み型除細動器/ペースングによる心不全治療研修終了
医学系OSCE評価者

不整脈先端治療センター

心臓は、血液を送るポンプの働きをしている「心室」と全身の血液が戻ってくる上の部屋「心房（上室）」があります。通常、心臓は1分間に60～100回、規則正しいリズムで心房→心室と拍動を繰り返して、全身に血液を送り出しています。この孫像のリズムは、心臓のてっぺんにある洞結節と呼ばれる司令塔から心臓に「収縮せよ」という命令（電気刺激）が送られ、調節されています。

当センターでは発作性上室性頻拍、心房細動、心室性頻拍、徐脈性不整脈に対し、カテーテルによる電気生理学的検査および心筋焼灼術（カテーテルアブレーション）、ペースメーカー植え込み術を行います。不整脈の起源部位をカテーテルを用いて高周波（局所温度50～60℃）で焼灼することにより、4～5日の入院治療で一生つきまとう突然の動悸や発作に対する不安から解放され、内服や通院治療が不要となる循環器分野のなかでは唯一根治可能なすばらしい治療法です。

また脳梗塞の原因ともなる発作性心房細動に対しても、内服薬では発作のコントロールが得られない薬剤抵抗性の発作性心房細動の方や、副作用等で抗不整脈薬の内服を継続できない方、また一生内服薬を継続するよりは根治を希望される方にはカテーテルアブレーション治療が有効な選択肢の一つとなりえると思います。



学会 循環器統括部長 新 博次 センター長 平尾 見三

副センター長 川端 美穂子

副センター長 前田 真吾

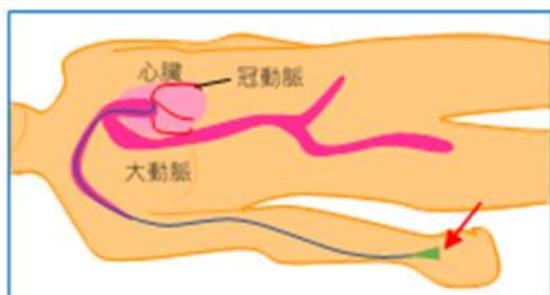
当センターでは心房細動やWPW症候群、心室頻拍などの脈が早くなる不整脈に対して、お薬の治療やカテーテルアブレーションによる治療を行なっております。カテーテルアブレーションでは足の付け根や首の静脈から細長い管を挿入し、心臓の処置を行います。最新の機器を完備し、不整脈を起こすポイントを明らかにしながら、カテーテルの先端より高周波にて異常な心臓の筋肉の興奮を焼灼し治療しています。

また、洞不全や房室ブロックといった脈がゆっくりとなる不整脈に対してはペースメーカーの植え込みを行なっています。動悸、息切れ、脈がとぶ、めまい、失神などの症状がある場合は不整脈が原因の可能性がります。当センターでは不整脈専門医が3名常勤して対応しておりますので、ご相談頂けますと幸いです。

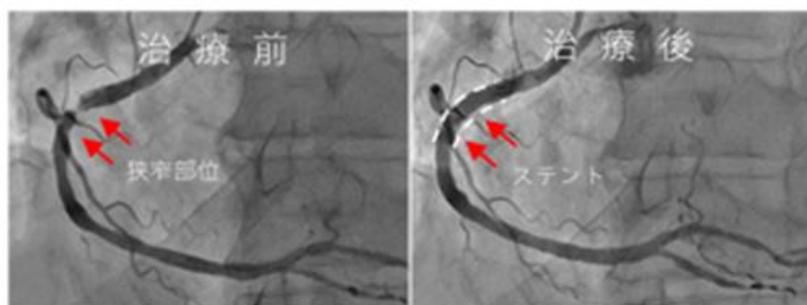
心血管治療センター

当センターでは心筋梗塞や狭心症、末梢動脈などのカテーテル検査および治療を行なっております。カテーテルという細い管を主に手首から挿入し、患者さまのお体への負担を最小限にし、安全かつ丁寧な治療を心がけております。また、慢性完全閉塞などの治療が難しいケースも専門医にて積極的に治療致します。心臓血管外科と連携し、ハートチームとして個々の患者さまに最適の治療を提供致します。なるべく短期の入院にてお元気になられるように対応致しますので、お気軽にご相談下さい。

手首よりカテーテル処置試行



ステントで狭くなった所を広げる様子



心血管治療センター 副センター長：
川島 朋之（かわしま ともゆき）
浜松医科大学（2005年卒）
資格/専門医： 循環器内科専門医
心血管カテーテル治療専門医
心臓リハビリテーション指導士
総合内科専門医・指導医
植込み型除細動器/
ペースメーカーによる心不全治療研修終了



平野 悌志（ひらの やすし）
佐賀医科大学（2004年卒）
資格/専門医： 循環器内科専門医
総合内科専門医
医学博士



米内 竜（よない りょう）
名古屋大学（2015年卒）
資格/専門医： 認定内科医

	月	火	水	木	金	土
循環器 内科	前田 上原	平尾 平野	前田 塚原	新、川端 上原	平尾 平野	坂田 非常勤
	川端	川島	米内	川島	津田 非常勤	

人工関節センター

AOI国際病院では、関節の痛みの治療にあたるべく、関節外来として木曜日に専門外来を開設していましたが、さらなる診療の充実を図るべく人工関節センターとして再スタートを切ります。

関節痛には、ケガやリウマチなどの疾患により起こるものや、関節に負担をかける生活やスポーツなどを続けた事が原因で起こるもの、加齢による痛みなど多くの関節痛があります。

関節疾患の中でも「変形性関節症」は、関節疾患の中でも最も多いとされています。変形性関節症は、さまざまな原因により関節の痛みや腫れを生じ、それが続くと関節の変形をきたす疾患です。40代から50代に発症する事が多く、60代以上になるとどこかの関節に変形や痛みがあるとされています。

全ての方に起こるわけではありませんが、年齢とともに筋力の低下や、長年にわたり関節を使い続けた結果、関節内の軟骨がすり減って薄くなる傾向があり、関節の表面の滑りが悪くなり強い痛みがでてしまいます。

股関節、膝関節をはじめ、関節の痛みなどでお困りの際には、ぜひ一度当センターへお問合せください。

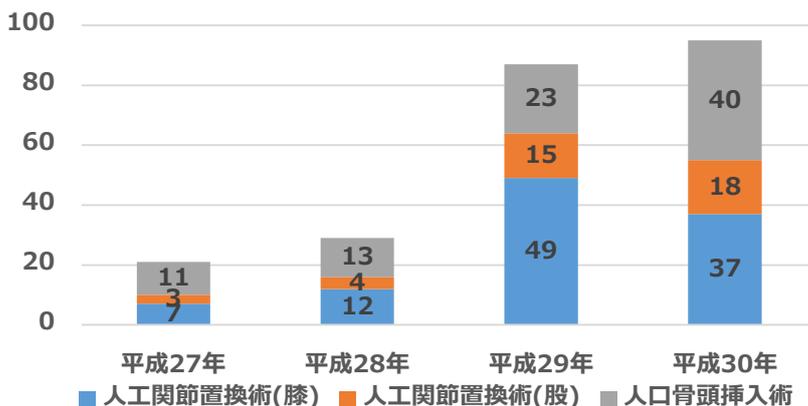


龍 順之助
 会長 人工関節センター センター長

日本大学 1969年卒業
 日本大学総合科学研究所 教授

専門医：
 日本整形外科学会専門医
 日本整形外科学会認定リウマチ医、認定スポーツ医
 日本リウマチ学会専門医 リウマチ指導医
 日本リハビリテーション医学会 臨床認定医
 日本手の外科学会専門

人工関節手術件数



人工関節センター外来

	月	火	水	木	金	土
午前	角野	北村	谷口 吉田	龍順之助	龍啓之助	谷口
午後				龍順之助		

外来化学療法室

この度AOI国際病院の外来化学療法室の室長に赴任いたしました澤田哲郎と申します。

がんの治療法には、局所治療である「手術療法」「放射線療法」、全身治療である「薬物療法」があります。外来化学療法室とは自宅から通院されるがん患者さんを対象とし、安全に点滴の「薬物療法」を行う専用のお部屋です。かつては全身に広がった癌は抗癌剤治療が発達してくるまでは、効果的な治療法がありませんでした。

しかし近年は目まぐるしい発展を遂げており、適切な治療で寿命が延びています。またこれまで、抗がん剤治療は強い副作用により、長期的な入院が必要なことが多かったのですが、吐き気などを抑える支持療法の発達や投与方法の工夫、副作用の少ない抗がん剤治療の発達によって、患者様がつらい思いをすることも少なくなってきました。

また外来化学療法は、長期入院の必要性がなく入院費などの負担軽減や、日常生活を継続でき、患者さんの貴重な時間を自宅で有効に過ごしながら治療が行え、仕事を継続できることにより経済的にも、精神的にも安定した生活を送ることができるなどというメリットがあります。



外来化学療法室長
澤田 哲郎 医師



当院では外来での抗がん剤治療室は元々1床のみで、外来で多くの患者様の治療が困難でした。この度開設した外来化学療法室では、全7床のリクライニングシートが設置されており、広くゆったりとした空間で治療を受けて頂けます。近年、がんの治療に対する、患者様のQOL（生活の質）を高く維持したまま治療を行うことが重要視されており、新たに開発、承認された抗がん剤の進歩、副作用対策などによって、日常生活に大きな変化をせずに外来での治療することが可能となりました。専任の医師、看護師、薬剤師たちが協力し、各診療科の主治医と密接に連絡を取り安全に抗がん剤治療を行っております。

外来化学療法室へのご要望、ご質問などございましたら、いつでも心置きなく化学療法室スタッフにお声をお掛けください。



栄養科の美味しいページ

「すずな」の別名で春の七草にも数えられるカブは、3~5月の春と10~11月の秋が旬。春物は柔らかいのが特徴です。胃腸のはたらきを活発にする酵素が豊富で、葉にもビタミンなどの栄養素が多い野菜です。主に煮物に使いますが、生でも美味しく食べられます。

春物は特に、煮すぎると身崩れを起こしやすいので注意してください。中をくり抜いて、詰め物をして煮たりするもよし、出汁で柔らかく煮て、そぼろあんかけなどにするのもよいでしょう。葉がついていると栄養を取られてス（隙間）が入るので、保存するなら葉を切り落としてからにしましょう。葉の方は日持ちが効かないので、保存するなら冷凍がおススメです。

栄養と健康

根の白い部分は、ビタミンCや消化酵素のアミラーゼが豊富で、胃炎や胸焼けなどに効果があります。さらに葉の部分は根の4倍のビタミンCがあるほかカロチン、ビタミンB2、カルシウム、鉄、食物繊維などの栄養素がたっぷり入っています。カルシウムほうれん草の5倍、カロチンはブロッコリーの3倍以上含んでいますので免疫力の強化、骨粗鬆症の予防にも役立ちます。また根、葉ともにガンのグルコシアネートという抗ガン成分の含有量は野菜でもトップクラス。その他貧血を予防する葉酸も含んでいます。根、葉共に栄養価満点ですので是非余すことなく使ってください。

カブのポタージュ

材料（4人分）

- | | | | | | |
|------|------|-----|-------|-------|--------|
| ・かぶ | 3個 | ・牛乳 | 100cc | ・コンソメ | 小さじ1/2 |
| ・片栗粉 | 小さじ2 | ・塩 | 少々 | | |

作り方

- ①かぶは、皮をむき1cm角に切る。鍋にかぶ・水200cc・コンソメを入れ、かぶが柔らかくなるまで加熱する。
- ②フォークでかぶをつぶし、牛乳を加え温め、塩で味をととのえる。片栗粉・水小さじ4を混ぜてから、加え加熱する。



栄養科 管理栄養士 杉浦早紀

編集後記

今年「平成」が終わり「令和」に元号が変わりました。どのような時代になっていくのか楽しみな反面、日本の情勢や世界の情勢がどんどん変わっていく様子は、元号が変わったことと共に加速していくような気がします。

さて、私たちになじみが多い元号と言えば明治以前になるかと思えます。江戸の前は「慶応」その前が「元治」、「文久」と続きます。それ以前では歴史の授業に出てくる「天保」、「大化」などが有名ではないでしょうか。

「天保」は「天保の大飢饉」として教科書にも載っていますが、全国的な大飢饉が起こり、百姓一揆や打ちこわし、特に大阪では毎日約150人～200人を超える餓死者を出していたそうです。また、「天保●●年創業・・・」など老舗の看板や謳い文句などで目にすると思えます。

「大化」は大化の改新がおこったことが有名で、色々な出来事がありましたが、この改革により、「日本」という国号と「天皇」という称号の使用が始まったとされています。

現代は天皇がご逝去された場合にのみ元号が変わっていましたが、今回この制度になってから初めて生前退位することで元号が変わりました。その昔は天皇崩御以外にも、吉事を理由とする、凶事に際してその影響を断ち切るため、三革を区切りと見なして行われるものなどがありました。（三革とは、革令（甲子の年）・革運（戊辰の年）・革命（辛酉の年））現在は色々な手続きや書類の管理などに多大な影響を与える元号は、そう安易に変わることはないでしょう。

今回の改元は事前に告知があったため、お祝いムードで改元を迎えることが出来たと思います。すでにこの季刊誌が発行される頃にはお祝いムードも終わり、平穏な日常になっていることだと思われれます。元号が変わることにより、急激に何かが変わるということはありません。しかし、せつかく始まる「令和」という新しい時代を「良い時代にしたい」と思っている方はたくさんいると思います。もちろん私もそのうちの一人です。

新たな時代が希望に満ちたものとなるよう、そして、何十年か先に「令和」という時代が回顧されるときに、「令和は良い時代だった」と振り返ることができるよう、私や病院も精進していければと考えております。



地域医療連携室 横田

患者様のご紹介、ご予約のお問い合わせは
 地域医療連携係 TEL044-277-5519
 FAX044-277-5747